

## 第5回 公開講座 放射線測定 of 進歩と限界 & 無尽蔵な自然エネルギー活用で脱原発

3・11から1年半、東京電力福島原発事故収束宣言から大飯原発再稼働へすすんだ野田政権に国民の多くはノーの声を上げ続けています。毎週金曜日に開催される脱原発・卒原発・反原発の意思表示は、首相官邸・国会周辺から地方都市へ広がってきました。栃木では11月11日宇都宮城址公園で、大規模な集会とデモ行進が計画されています。

他方、NPO法人 民間稲作研究所では一般社団法人グリーンオイルプロジェクトを立ち上げ、福島 of 原発被災者のみなさんとともに「菜の花・ひまわり・大豆」を栽培し、除染しながらコールド製法による植物油を生産する試験を行ってきました。また、有機農場で使用する電力やトラクター・コンバインなどの燃料を生産した植物油の廃油で賄う試験も行い、自然エネルギーによる脱原発の可能性を探っています。

同時に、研修施設も自然エネルギーを活用した施設としました。今回は研修施設の設計をはじめ、東日本大震災復興計画など多方面で活躍されているアルキテクタ都市設計室の黒岩哲彦氏をお招きし、その仕組みと脱原発への思いを語って頂きます。

今回は時間を繰り上げ、4:00からの開始とし、栃木県那須町で放射能測定器を新たに開発し、格安で販売している非電化工房の藤村研介氏に測定 of しくみとその限界についてお話いただき、放射能と冷静に向き合う態度をお伺いしたいと思います。

参加者のみなさんで、自慢の手料理がありましたら一品で結構です。ご持参下さい。会員以外 of 参加者大歓迎です。定員30名ですが……。

### 記

- 1 日 時 2012年9月20日(木) 午後4:00より  
(当初 of 予定を1週間遅らせました)
- 2 場 所 NPO法人 民間稲作研究所有機農業技術支援センター  
河内郡上三川町下神主下原233-1
- 3 参加費 1000円(途中参加も含む)
- 4 日 程  
4:00~5:00 特別講義 放射線測定 of 進歩と限界  
非電化工房 藤村研介氏  
  
5:00~6:00 軽い夕食(参加者 of 手作り品1品 持参)  
  
6:00~7:30 無尽蔵な自然エネルギー ここまで来たその活用法  
① 話題提供 有機農場 of 自然再生エネルギー  
NPO法人 民間稲作研究所 稲葉光國氏  
② 講 義 自然エネルギーを活かす冷暖房なし of 快適生活  
アルキテクタ都市設計室 黒岩哲彦氏  
  
7:30~8:30 フリートーク・アピール  
脱原発 of 多様な行動・お互いにはげましあい、学びあいながら……

## 2012年度 有機農業市民講座 「みんなで作る有機農業」

話題提供 館野廣幸：稲葉光國：渡辺興：大木一俊：浅野正富：藤村靖之：黒岩哲彦氏など

毎月第三木曜日の夜間、午後6：30からの市民講座です。有機稲作と原木しいたけ、キウイフルーツを栽培する有機農家が独特の発想と語り口で有機農業の真髓を語ってこられた館野廣幸氏を中心に全国적으로活躍のみなさまも加わり、話題提供をしながらみんなで有機農業を中心に明日の世界を展望してみようというフリーディスカッションの勉強会です。

サラリーマン・学生・主婦など多彩な方々が参加します。

- |      |   |             |
|------|---|-------------|
| 第1回  | 有機農業と福島原発（3重苦を強いられた有機農業）  | 4月19日（木）    |
|      | 話題提供者 NPO法人 民間稲作研究所 稲葉光國  |             |
| 第2回  | 放射能汚染と脱原発のすすめ（被害の多様性と脱原発）   | 5月17日（木）    |
|      | 話題提供者 弁護士 大木一俊先生  |             |
| 第3回  | 土壌汚染の除去と新エネルギーの可能性（バイオエネ）   | 6月21日（木）    |
|      | 話題提供者 NPO法人 民間稲作研究所 稲葉光國  |             |
| 第4回  | スペシャル講座 原発病と食べ物（有機食品・発酵食品と癌）  | 8月18日（土）    |
|      | 話題提供者 境野米子  | （午後3：00～）   |
| 第5回  | 無尽蔵な自然エネルギー（住生活を見直そう）   | 9月20日（木）    |
|      | 話題提供者 ：黒岩哲彦（アルキテクタ都市設計室）  |             |
| 第6回  | 有機稲作の最前線（自然を活用する稲作文化の復権）  | 10月18日（木）   |
|      | 話題提供者 NPO法人 民間稲作研究所 稲葉光國  |             |
| 第7回  | 振り返れば未来（過去を知るものは未来を知る）  | 11月15日（木）   |
|      | 話題提供者 NPO法人 民間稲作研究所 館野廣幸  |             |
| 第8回  | 自然界からのメッセージ（ミツバチ・スズメはなぜ）  | 13年1月17日（木） |
|      | 話題提供者 岩崎充利（報道カメラマン）   |             |
| 第9回  | 近代科学技術の破綻と自然科学  | 13年2月14日（木） |
|      | 話題提供者 藤村靖之（非電化工房）館野廣幸（NPO法人 民間稲作研究所）                                      |             |
| 第10回 | 新鎖国論と循環型社会（地域自給の経済と有機農業）  | 12年3月14日（木） |
|      | 話題提供者 稲葉光國：館野廣幸：金子美登：渡辺興（交渉中）   |             |
| 日時   | 2012年度・毎月第3木曜日 夜6：30～夜8：30  |             |
| 会場   | NPO法人 民間稲作研究所 有機農業技術支援センター<br>TEL 0285-53-1133 メール masubuti@inasaku.or.tv |             |
| 電車   | 電車の場合は宇都宮線「石橋駅」からタクシーで5分  |             |
| 駐車場  | 技術支援センター内 30台駐車可 参加費 1000円  |             |
| 主催   | かみのかわ有機農業推進協議会 定員 30名（先着順）  |             |